

科目	教養基礎	単位数	2
区分	選択	配当年次	3または4年次

1 科目の目標

生徒自身が自らの興味関心を糸口にして、教養を深める活動をする。異なる世代の文化に触れ、歴史的な積み重ねを意識しながら学習をすすめる。

2 科目の評価の観点と評価基準

評価の観点	知識・技能（知）	思考・判断・表現（思）	主体的に学習に取り組む態度（態）
	<ul style="list-style-type: none"> 現代生活を送る上での必要な知識を身に付けている。 課題に取り組み、それを完成させることができる。 	自ら課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて表現するなど、課題を解決する力を身に付けている。	様々な人々と協働して、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図り、実践しようとしている。
評価基準	a:十分満足できる状況	a:十分満足できる状況	a:十分満足できる状況
	b:おおむね満足できる状況	b:おおむね満足できる状況	b:おおむね満足できる状況
	c:努力を要する状況	c:努力を要する状況	c:努力を要する状況

3 評価方法と評価の場面

知識・技能（知）	思考・判断・表現（思）	主体的に学習に取り組む態度（態）
<ul style="list-style-type: none"> 学習プリントの完成度 作品の完成度 	<ul style="list-style-type: none"> 作品（製作過程を含む） 学習プリントの完成度 授業中の回答 話し合いの中での発言 	<ul style="list-style-type: none"> 授業での説明を聞く態度 学習プリントの取り組み 話し合いの中での発言 出席状況 生徒の自己評価

4 年間指導計画

		学 習 の 内 容	時 数
前期	4月 5月	課題1 「現代の肖像を読む」	16
	6月 7月	課題2 「一冊の本を読む」	13
	8月 9月	課題3 「身近な人の話をきく」	16
後期	10月 11月	課題4 「自分の課題について考える」	18
	12月	課題5 「課題研究」	15
	1月		
	2月 3月		

5 学習にあたってのアドバイスや注意事項

新聞や雑誌、SNSをみる場合には、情報リテラシーを持ってほしい。

6 教科書・副教材

なし

科目	時事問題	単位数	2
区分	選択	配当年次	3または4年次

1 科目の目標

新聞などを用いて、関心を持った記事を研究する。正しく情報を選択・判断する力を身につける。意見や感想を生徒自身でまとめることで公民的素質を深める学習活動をする。

2 科目の評価の観点と評価基準

評価の観点	知識・技能（知）	思考・判断・表現（思）	主体的に学習に取り組む態度（態）
	<ul style="list-style-type: none"> 日本と海外のニュースを理解し、正確な情報を読み取ることが出来る。 課題に取り組み、それを完成させることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの出来事や関心の高い社会事象に関して、自らで課題を見出すことが出来る。 解決策の構想を実現するために、多角的な考察や、公正な判断が出来る。 	<ul style="list-style-type: none"> 時事に関心を持ち、実践しようとしている。 自ら情報を収集し問題を発見できるように取り組んでいる。
評価基準	a:十分満足できる状況	a:十分満足できる状況	a:十分満足できる状況
	b:おおむね満足できる状況	b:おおむね満足できる状況	b:おおむね満足できる状況
	c:努力を要する状況	c:努力を要する状況	c:努力を要する状況

3 評価方法と評価の場面

知識・技能（知）	思考・判断・表現（思）	主体的に学習に取り組む態度（態）
①授業中の発問への回答や演習課題の解答内容 ②課題などの完成度	①ニュースや他者の意見を通じた適切な判断 ②他者が理解しやすい簡潔な文章にまとめることが出来たか。 ③話し合いの中での発言	①課題に取り組む態度 ②積極的に疑問点を探し解決しようとしているか ③生徒の自己評価 ④日々のニュースや他者の話題に対して、関心を持つ姿勢。

4 年間指導計画

学 習 の 内 容			時 数
前期	4月	「新聞」「映像」を利用した課題の読み取り・問題理解と見解作成	16
	5月		
	6月	課題設定	13
後期	7月	「新聞」「映像」を利用した課題の読み取り・問題理解と見解作成	16
	8月		
	9月	「新聞」「映像」を利用した課題の読み取り・問題理解と見解作成	18
後期	10月	過去の時事問題の研究	15
	11月		
	12月		
	1月		
	2月		
	3月		

5 学習にあたってのアドバイスや注意事項

新聞やインターネット等で得た情報は、それぞれの媒体で内容に差異がみられないか確認して調べること。

6 教科書・副教材

なし